

## 総合医療情報システム運用管理等業務委託に係る特記事項

この特記事項は、総合医療情報システム運営管理等業務委託仕様書（以下、「仕様書」という。）に規定していない事項等について、本業務の委託者となる地方独立行政法人市立大津市民病院（以下「委託者」という。）が、本業務の受託者（以下「受託者」という。）に明示することを目的として、その詳細を定める。

### 1 対象システム

仕様書3に記載のシステム及び機器は、以下のとおりとする。

#### (1) 対象システム

- ・ 電子カルテシステム（富士通：HOPE EGMAIN-GX）
- ・ 地域医療連携システム（富士通：HumanBridge EHR リューション）
- ・ 歯科ライブラリ（富士通：HOPE EGMAIN-GX 歯科ライブラリ）
- ・ 重症病棟システム（富士通：HOPE EGMAIN-GX 急性期ライブラリ 重症病棟システムオプション）
- ・ 麻酔チャートシステム（富士通：HOPE EGMAIN-GX）
- ・ 汎用画像ファイリングシステム（富士通：HOPE EGMAIN-GX PORTライブラリ）
- ・ 簡易記録ツール（富士通：HOPE EGMAIN-GX eXChart）
- ・ カルテ記載ツール（富士通：HOPE Simplewrite）
- ・ 輸血セーフティマネジメントオプション（富士通：HOPE EGMAIN-GX 輸血セーフティマネジメント）
- ・ カルテ参照システム（富士通：HOPE DWH-GX）
- ・ IT資産管理システム（富士通：HOPE 瞬快）
- ・ 再来受付システム（富士通：HOPE 自動再来受付システム MEDIA STAFF）
- ・ 外来表示盤システム（富士通：Hospision）
- ・ 治験管理システム（富士通：HOPE NMGCP）
- ・ 看護勤務管理システム（富士通：タイムフォーマー）
- ・ 診療情報管理システム（富士通：HOPE 病歴大将）
- ・ 医事会計システム（富士通：HOPE X-W）
- ・ 医事統計システム（富士通：医事 DWH）
- ・ 調停システム（富士通：HOPE 調停システム）
- ・ レセプト債権管理システム（富士通：HOPE 債権管理）
- ・ POSレジシステム（富士通：POSレジシステム）
- ・ 眼科カルテシステム（ニデック：NAVIS-AZU）
- ・ 褥瘡管理システム（セーフマスタ：褥瘡管理システム）
- ・ 診断書作成支援システム（インフォコム：Medi-UNITE 診断書）
- ・ 検体・輸血検査システム（A & T：CLINILAN）
- ・ 生理検査システム（日本光電：PrimeVita）
- ・ 病理診断支援システム（コンパス：Star Pathology）
- ・ インシデントレポートシステム（メディシステムソリューションズ：ファントムくん）
- ・ 栄養部門システム（コアソリューションズ：Eye Plus）
- ・ 放射線部門システム（富士フィルムメディカル：SYNAPSE）
- ・ 放射線治療部門システム（富士フィルム医療ソリューションズ：ShadeQuest）
- ・ 循環器動画システム（グッドマン：Goodnet）
- ・ 自動精算機（アルメックス：自動精算機システム）
- ・ 感染管理システム（ベックマン・コールター：ICTWeb）

- ・細菌検査システム (ベックマン・コールター : SMILE Honest)
- ・処方チェックシステム (トーショー : 処方チェックシステム)
- ・透析業務支援システム (ニプロ : Diacom)
- ・調剤支援システム (トーショー : 調剤システム)
- ・リハビリ管理システム (タック : タックリハビリ支援システム)
- ・健診システム (テクノア : iD-Heart II)
- ・会計待ち表示システム (アルメックス : 会計待ち表示システム)
- ・産科カルテシステム (トーイツ : TPMS-BX)
- ・グループウェアシステム (サイボウズ : Garoon)
- ・ナースコールシステム (アイホン : ナースコールシステム)
- ・採血業務支援システム (テクノメディカ : Assist More)
- ・内視鏡システム (富士フィルムメディカル : NEXUS)
- ・注射薬自動払い出しシステム (未在AD システムズ : 注射薬自動払い出しシステム)
- ・ネットワーク管理システム (富士通 : Systemwalker Centric Manager)
- ・ウイルス対策システム (TREND MICRO)
- ・人事給与システム (京都電子計算 : SALT/ES)
- ・勤怠管理システム (京都電子計算 : SALT/ES)
- ・文書管理システム (内田洋行 : e-ActiveStaff)
- ・財務会計システム (BSN アイネット : SOFIA)
- ・物流管理システム (サンシステム : Medical Stream)
- ・ME 機器管理システム (九州デン : ACE MediStation)
- ・DPC 分析ベンチマークシステム (メディカル・データ・ビジョン : EVE)
- ・院内ネットワーク環境
- ・インターネット環境
- ・滋賀県医療情報連携ネットワーク接続環境 (びわ湖あさがおネット)
- ・委託者が今後導入するシステム

## (2) 対象機器等

- ・サーバ機器
- ・クライアント機器 (モニタ、マウス等周辺機器含む)
- ・高精細モニタ
- ・プリンタ (ラベルプリンタ含む)
- ・リストバンドプリンタ
- ・スキャナ装置
- ・バーコードリーダー
- ・IDカードリーダー
- ・ペンタブレット
- ・POSレジ
- ・診察券発行機
- ・患者案内表示盤 (会計待ち、診察待ち)
- ・再来受付機
- ・自動精算機
- ・プロジェクタ
- ・ネットワーク機器
- ・空調設備
- ・無停電電源装置

- ・委託者が今後導入する機器

## 2 業務時間等

仕様書5に記載の業務時間等は次のとおりとする。

ただし、(2)各号に掲げる業務については、必要な人員を追加して配置すること。

### (1) 通常運用体制

業務従事者の人数配置及び勤務ローテーション作成にあたっては、次に示すとおりとし、全体の業務従事者の総数は3名以上とすること。

#### ① 病院開院日

午前 7時30分から午前 8時30分まで：1名以上

午前 8時30分から午前11時00分まで：2名以上

午前11時00分から午後 5時15分まで：3名以上

午後 5時15分から午後 8時00分まで：1名以上

### (2) 通常運用体制以外

#### ① 仕様書7(2)のオペレーション業務

月次処理として、毎月11日頃までに（病院開院日を含む）に入院及び外来のレセプト出力処理、医事統計処理を実施すること。

#### ② 仕様書7(1)⑦の障害時対応業務

##### ア 通常運用体制の場合

通常運用体制の業務時間内外を問わず、システム障害が復旧するまでの間、立ち会うこと。

##### イ 通常運用体制以外の場合

緊急連絡体制及び必要に応じて緊急出勤体制を整えること。

なお、緊急出勤にあたっては、緊急連絡を受けてから概ね60分以内に病院に出勤できる体制を整えること。

#### ③ 仕様書7(1)⑧「保守管理」に記載の保守点検及び電気設備点検の立会い

あらかじめ指定する休日に、システム（機器を含む）の保守点検及び電気設備点検の立会いを行い、必要に応じて病院関係部署への連絡を実施すること。